

オンライン版

MOMW-II

コロンビア大学および広島経済大学セリグマン文庫、
カンザス大学図書館、ロンドン大学ゴールドスミス文庫所蔵

社会科学系学術図書データベース Part 2:1851-1914年

The Making of the Modern World, Part II, 1851-1914

MOMW-Iに続く年代を網羅した社会科学文献コレクション

15世紀から1850年までの貴重図書約61,000点を収録しフルテキスト検索を可能にした「ゴールドスミス・クレス両文庫所蔵 社会科学系学術図書データベース The Making of the Modern World (MOMW-I)」は、社会科学分野において不可欠なデータベースとして支持されていますが、多数の利用者の方々から、同データベースには収録されていない1851年以降の図書についても同等のクオリティを持ったデータベースを求める強い要望がありました。こうした声を受けリリースされたのが「社会科学系学術図書データベース Part 2: 1851-1914年 The Making of the Modern World, Part II: 1851-1914 (MOMW-II)」です。

世界屈指のコレクションをデジタル化

MOMW-IIは、名著『社会科学百科事典』初版(Encyclopedia of the Social Sciences, 15 vols., 1930-35)の編集主幹で、アメリカ経済学会の会長も務めたコロンビア大学セリグマン教授(Edwin R. A. Seligman, 1861-1939)の旧蔵書をはじめとする複数のコレクションをデジタル化することで、MOMWシリーズの収録範囲を一気に20世紀初頭にまで広げるものです。世界に名だたる以下のコレクションを原本としています。

- コロンビア大学セリグマン文庫約1,900タイトル
- 広島経済大学セリグマン文庫約700タイトル
- カンザス大学図書館約1,200タイトル
- ロンドン大学ゴールドスミス文庫(注1)約1,100タイトル (注1)1851年以降の文献。MOMW-Iとは重複しません。

社会科学全域にわたる収録分野

収録される書籍は、経済学、財政は無論のこと、銀行、通貨、産業、労働、社会学、政治学、法律、哲学・思想、技術、工業化、近代企業の発展と幅広い分野を対象としており、収録対象地域もイギリス、フランス、ドイツ、スウェーデン、アメリカ、カナダ、イタリアその他におよびます。主なトピックとしては、鉄鋼・鉄道・通信・石油産業分野の大企業の台頭、鉄鋼・石油製品の急激な増加、鉄道、女性の権利・労働運動、産業と貿易、近代的企業の誕生と発展、社会主義・社会主義運動、および共産主義、政治理論、法と政府、経済政策、経済の破綻と回復、戦争および軍事、労働者の権利と組合の発展、銀行史、銀行制度と改革、人口問題、米国における1863年国法銀行法および1864年内国歳入法の施行と社会政策、経済史および経済思想史があげられます。

裏面に続きます→



(Gale, Cengage Learning / 指定代理店)

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積もりは、別途ご用命ください。

MARUZEN-YUSHODO

丸善雄松堂株式会社[学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部]

e-mail: e-support@maruzen.co.jp

The Making of the Modern World, Part II, 1851-1914

「グローバル経済」のルーツをさぐる資料集成

重工業を中心とする第二次産業革命が本格的に経済と社会のあり方を変え、列挙が帝国主義への道を歩み始めた19世紀後半、経済学を中心とする社会科学の分野においてもマルクス、マルサスをはじめとする重要な著作が多数出版され、それらは20世紀以降の社会を形成する大きな理論的基盤となりました。19世紀後半はまた、我が国においては開国と維新の時代でもあります。明治の知識人が学んだ同時代の「西洋」とはいかなる社会だったのか、我が国のあり方を見つめなおす上でも、これらの資料群は貴重な示唆をわれわれに与えるでしょう。また、鉄鋼・石油・鉄道・通信などの新産業においては巨大資本が台頭し、経済・金融の国際化により本位貨幣は外国為替などの問題が論議され、19世紀末には欧米において初めての世界的な大不況が起こった時代でもあります。この時期の社会科学文献を網羅するMOMW-IIは、現代へと連なるグローバル経済のルーツをさぐる上で不可欠な資料集成であるといえます。

MOMW-IIによって、マルクス『資本論』(1867-1894)、ジェボンズ『経済学理論』(1871)、メンガー『国民経済学原理』、ワルラス『純粋経済学要論』(1874)、マーシャル『産業経済学』(1890)等、MOMW-Iには未収録であった1851年以降に刊行された重要文献も、MOMW-IIによって利用できるようになります。また、複数の版や翻訳版を含むものも少なくありません。書籍だけでなく現在では入手が困難な、報告書、通信、演説、調査報告などが収録されているのも本データベースの特徴です。

■収録数：約4,900タイトル 5,300冊以上

■総ページ数：約120万ページ

■原本所蔵：コロンビア大学セリグマン文庫、広島経済大学セリグマン文庫、カンザス大学図書館、ロンドン大学ゴールドスミス文庫(注1) (注1)1851年以降の文献。MOMW-Iとは重複しません。

■資料の収録形式：資料のページ画像(注2)(全文検索・書誌情報による検索が可能) (注2)収録画像の約60%はマイクロフィルム版『Economic Literature, 1851-1900』より、約40%は新規に原本よりスキャンされたものです。

■言語：英語 約50%、フランス語 21%、ドイツ語 17%、ポルトガル語、スカンジナビア言語、イタリア語、スペイン語、等

概算価格表	FTE -5000	FTE 5,001-15,000	FTE 15,001-30,000	FTE 30,001-
コンテンツ料	お問い合わせください			
アクセスフィー	お問い合わせください			

- ◆ 価格は、為替変動に応じて見直します。リバースチャージ対象です。
- ◆ 収録資料のバックアップデータを物品(ハードディスク等・有償・納期約1か月)にてご入用の際には、担当営業員までお問い合わせください。ハードディスクは課税対象です。
- ◆ アクセスフィーはMOMW-I、MOMW-IIに共通です。両方のパートを導入しても変化はありません。
- ◆ 同時アクセス者数は無制限です。

The Making of the Modern World (MOMW)シリーズ

MOMWシリーズには、以下のコレクションがリリースされています。MOMW I-IVを通して500年にわたる西洋の人文社会学系の重要文献にアクセス可能になります。

- ・ MOMW-I: 期間：1450年-1850年(書籍61,000点以上、定期刊行物455点)
原本所蔵機関：ロンドン大学 ゴールドスミス文庫・ハーバード大学クレス文庫
- ・ MOMW-II: 期間：1851年-1914年(書籍5,300巻以上)
原本所蔵機関：ロンドン大学 ゴールドスミス文庫・コロンビア大学セリグマン文庫
広島経済大学セリグマン文庫・カンザス大学経済学史コレクション
- ・ MOMW-III: 期間：1890年-1945年(書籍約5,000巻)
原本所蔵機関：ロンドン大学 ゴールドスミス文庫
- ・ MOMW-IV: 期間：1800年-1890年(書籍・パンフレット8,000点以上)
原本所蔵機関：ロンドン大学 ゴールドスミス文庫